

DXハイスクール 取組事例



島根県立大社高等学校
(公立・普通科・体育科)

ICTを活用して他者と協働しながら課題解決に取り組む力を
持った「デジタル人材」の育成

取組

データサイエンスの基礎を学び、データを活用した探究ができる力を育成

令和7年度から1年生に「理数探究基礎」を開設し、データサイエンスの基礎について学び、探究活動に生かしていく。
令和8年度から3年生希望者に「情報活用」を開設する。

大学等の外部との連携を積極的に進め、探究活動を充実

環太平洋大学を訪問して、最先端のスポーツ科学を学ぶ。
「データサイエンス講演会」を全学年対象に実施し、情報リテラシーの向上を図る。

双方向通信可能な機器を導入し、最先端計測機器を用いて、大学等と連携して探究活動を行う環境を整備

本校旧体育科棟に双方向通信可能な機器を備えた教室を準備し、大学等と繋いで、連携を深めていく。
測定機器を導入し、収集されたデータを分析して課題を見出し、解決方法を探究する。



育成する生徒像・取組による効果

双方向通信可能な環境で、スポーツデータサイエンスについて学び、大学等と連携した探究活動を通じて、ICTを活用しながら他者と協働する力を伸ばす。

成果目標等 情報Ⅱ等の履修率：目標値20% ※令和8年度 大学理系学部進学率：目標値30% ※令和10年度